

# 第42期（2022年5月期） 決算説明

2022年8月25日

株式会社 京進

代表取締役社長 立木 康之

**1 : 業績報告**

**2 : 現在の課題と今後の方針**

**3 : 43期の予想**

# 42期 決算ハイライト

(百万円)

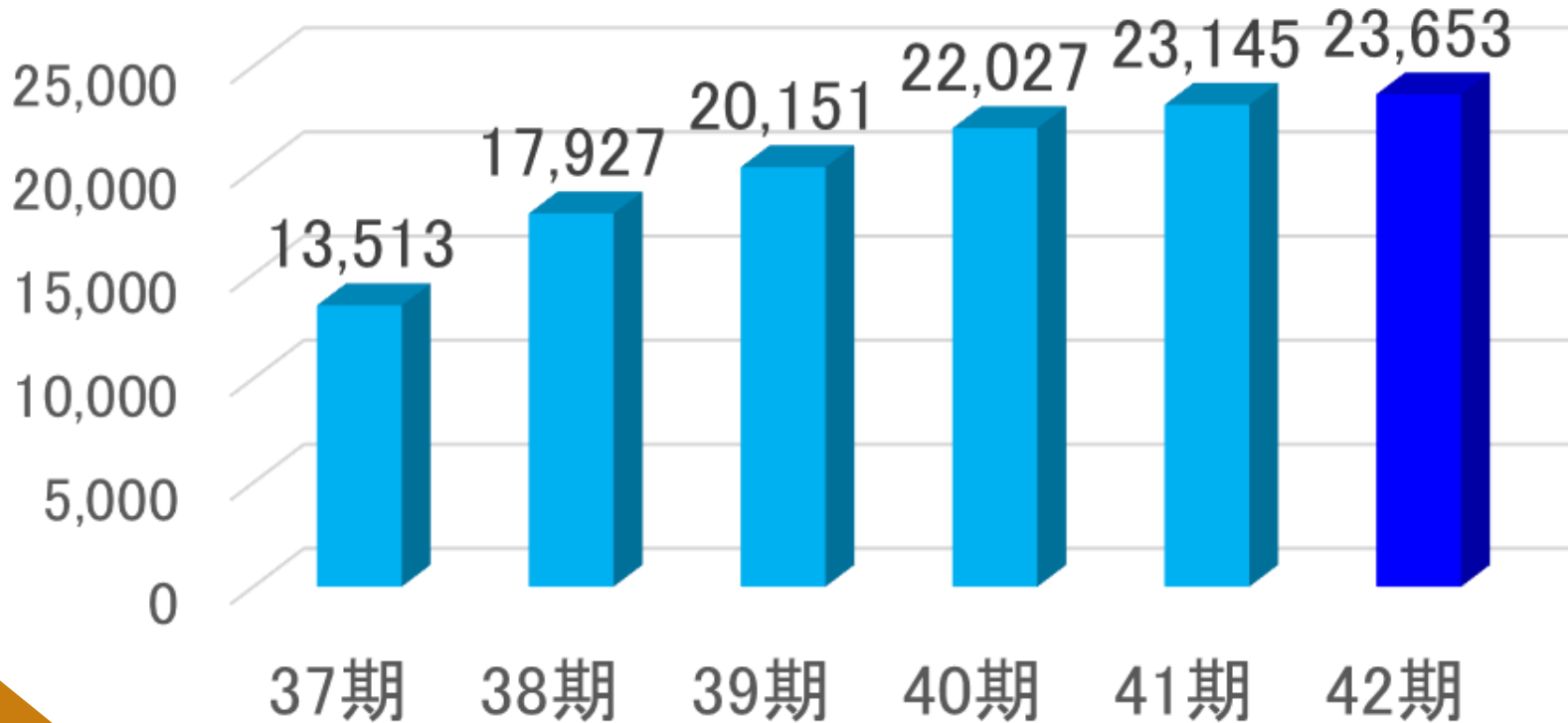
経営成績	41期実績	42期実績	前年比	増減額
売上高	23,145	23,653	+2.2%	+508
営業利益	77	165	+114.0%	+88
経常利益	371	365	△1.4%	△5
親会社株主に帰属する 当期純利益	189	△7	—	△196

● **增收減益**となりました

# 連結業績の推移（売上高）

## 42期 売上高

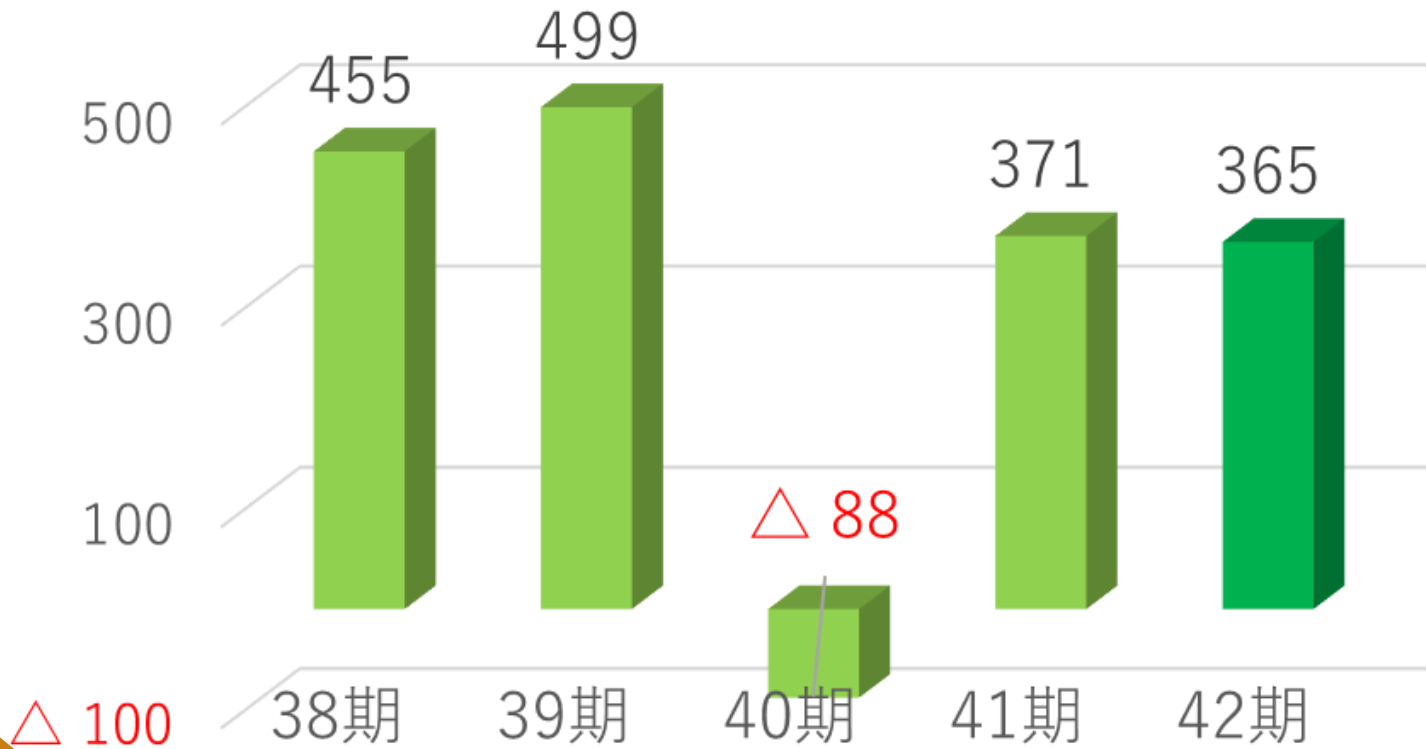
（単位：百万円）



**6期連続で  
創業以来  
最高の  
売上更新！**

# 連結業績の推移（経常利益）

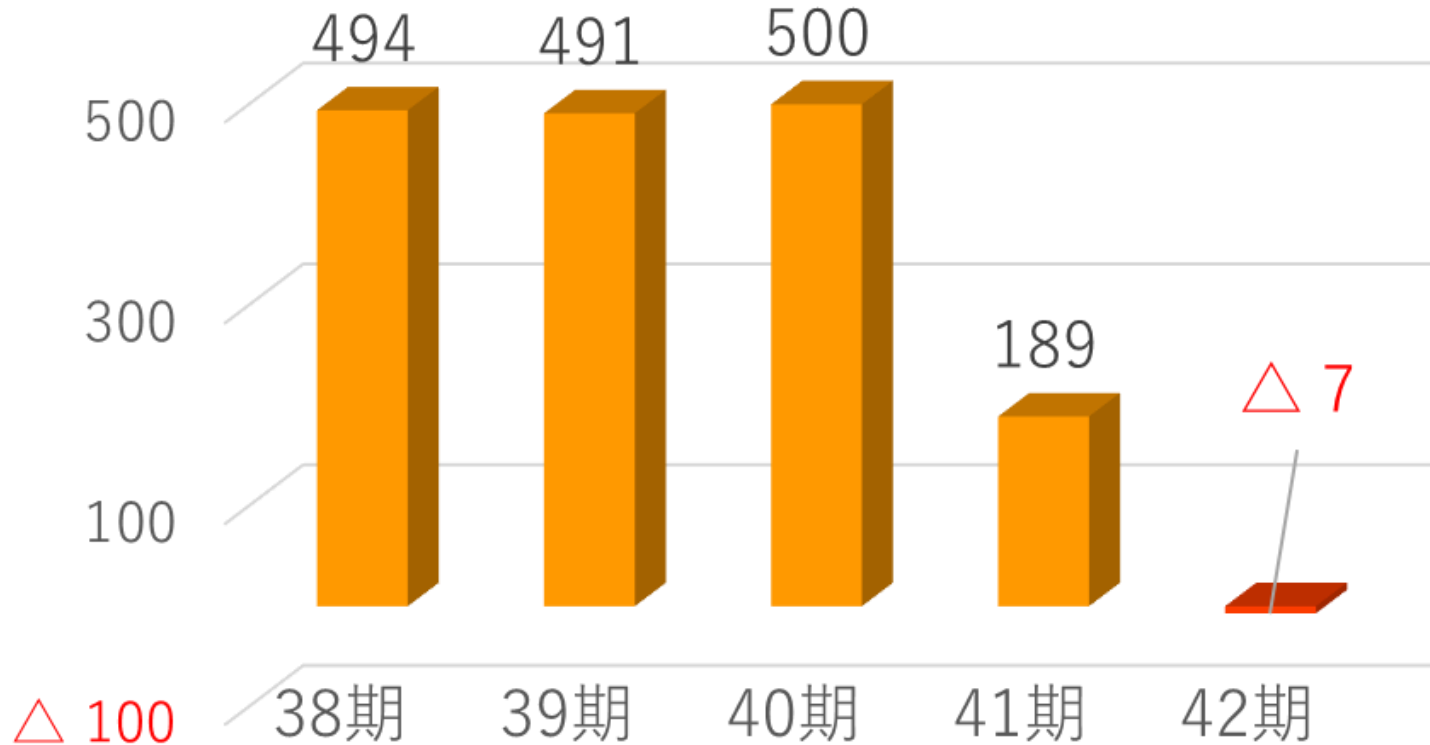
## 42期 経常利益 （単位：百万円）



前年に比べ  
**500万円**  
**減少**

# 連結業績の推移（当期純利益）

## 42期 当期純利益 （単位：百万円）

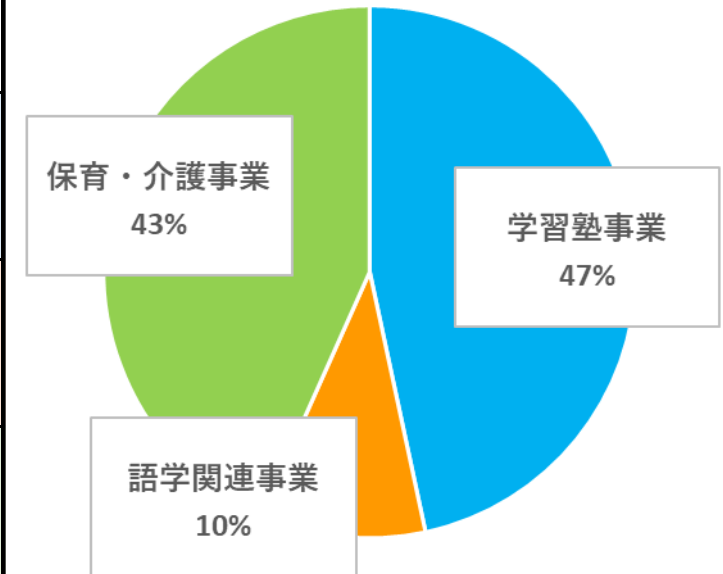


保育士の  
処遇改善  
による  
費用増加

# 42期 セグメント業績

(百万円)

	売上高 (百万円)	前年比	セグメント損益 (百万円)	前年比
学習塾事業	11,031	102.0%	2,186	108.8%
語学関連事業	2,380	91.9%	-692	92百万円 損失減少
保育・介護事業	10,241	105.1%	-252	120百万円 損失増加

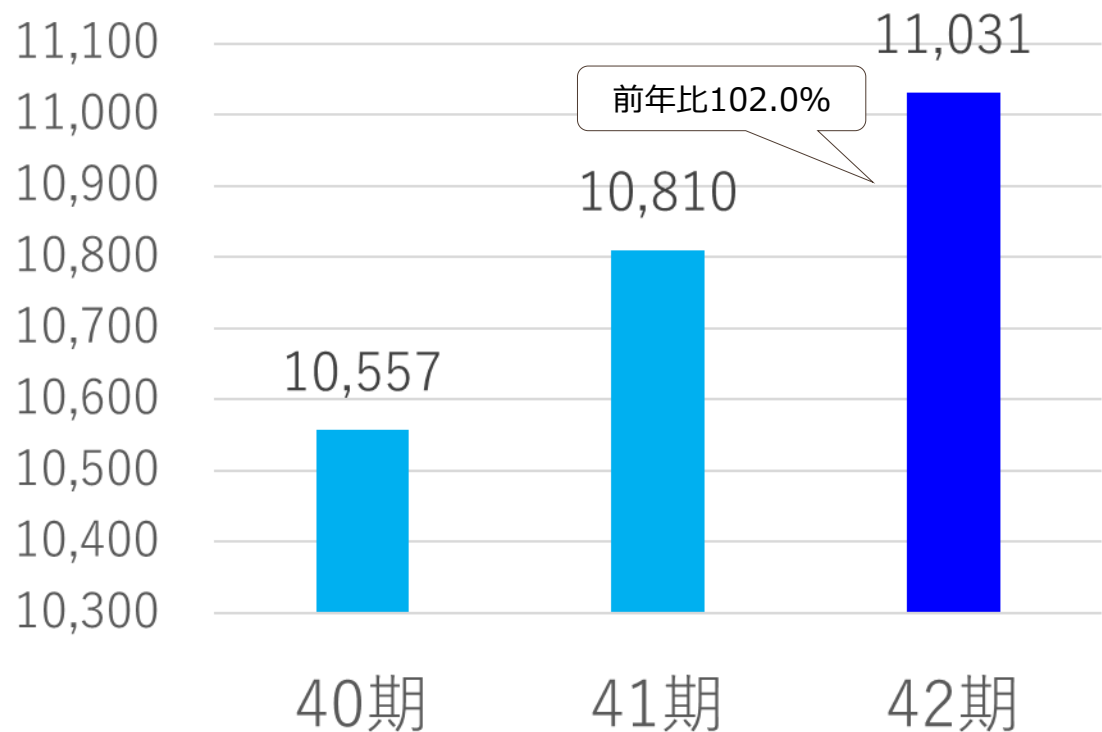


# セグメント別業績の推移

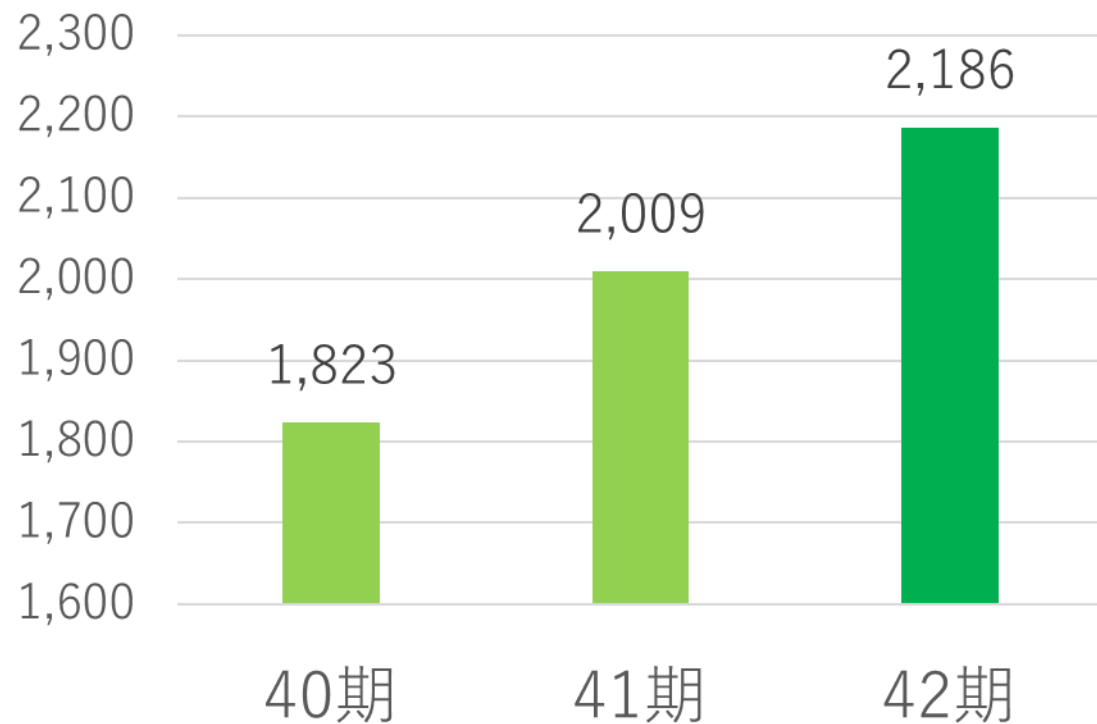
## ▽学習塾事業▽



学習塾事業 売上高 (単位：百万円)



学習塾事業 セグメント損益 (単位：百万円)



▼売上高・セグメント利益ともに前年超え！

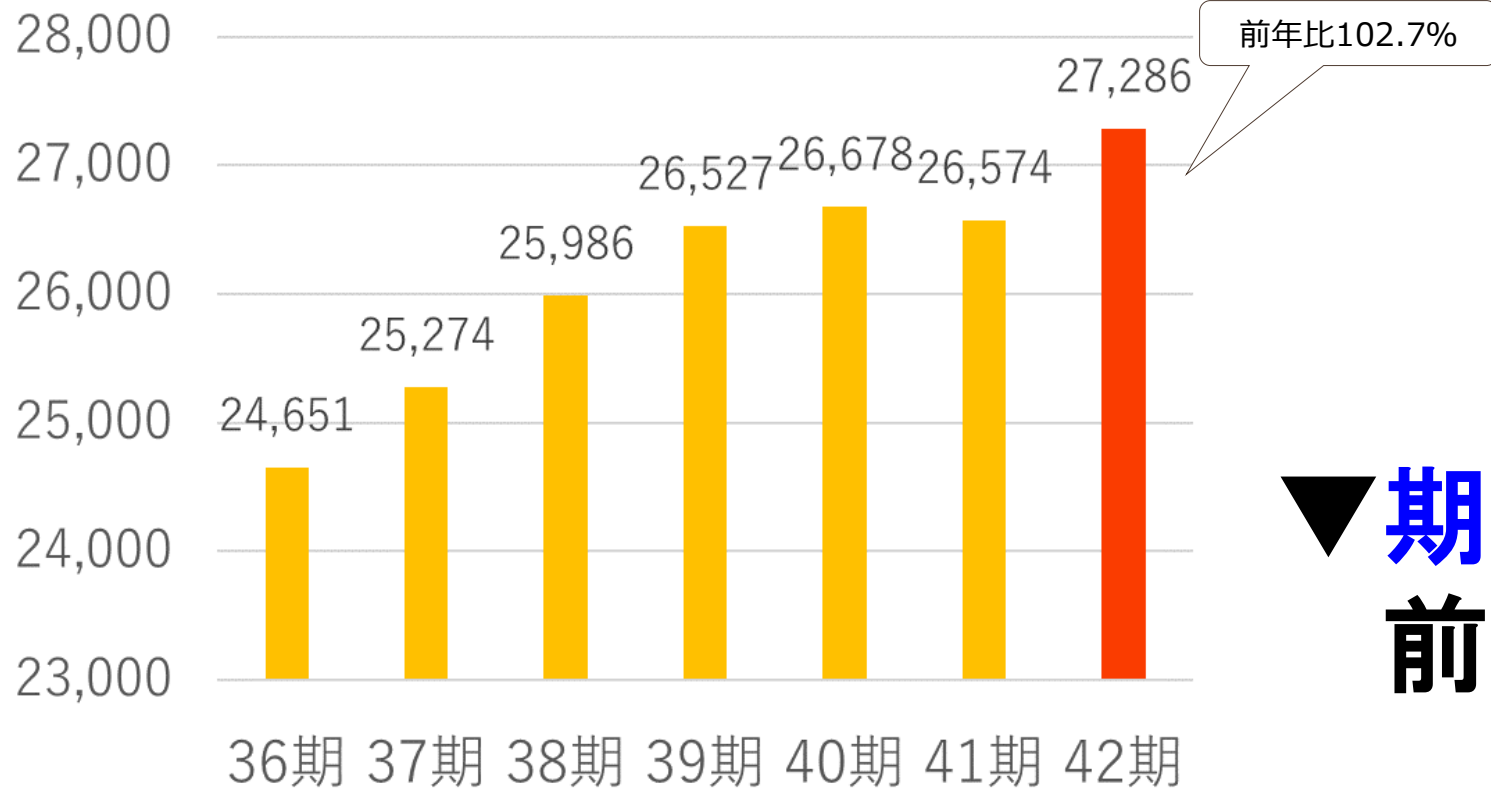


# セグメント別業績の推移

## ▽学習塾事業▽



学習塾事業 生徒数 (単位：人)



▼期中平均生徒数は  
前年比102.7%

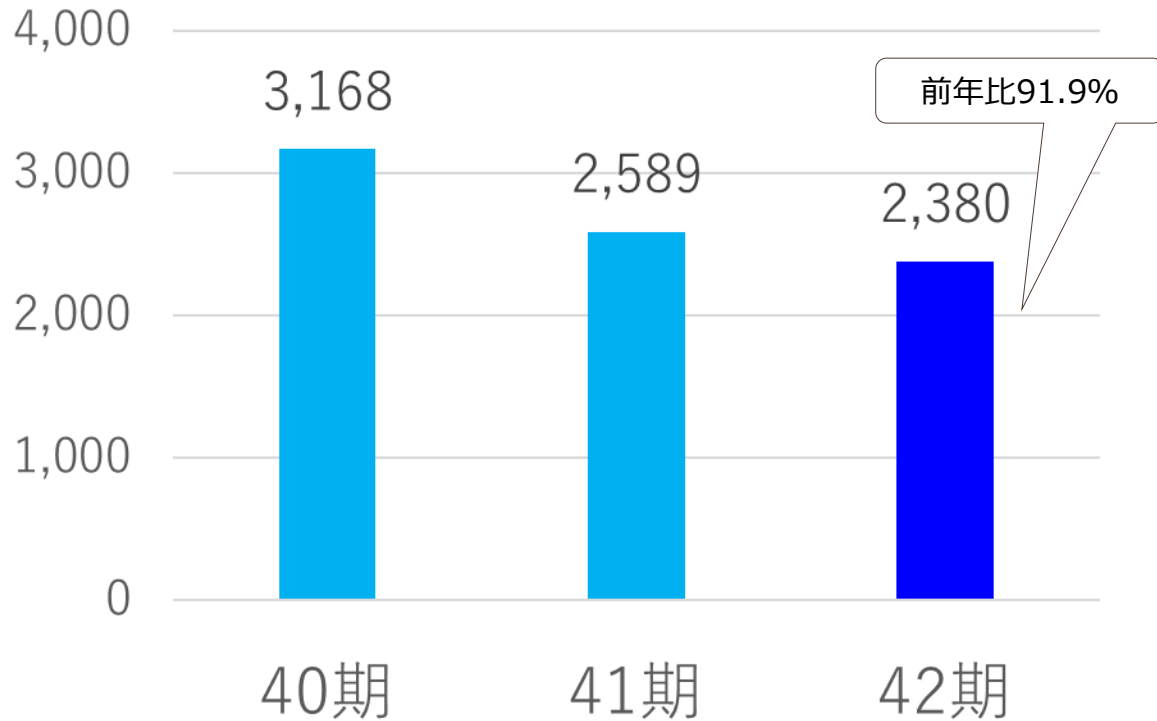


# セグメント別業績の推移

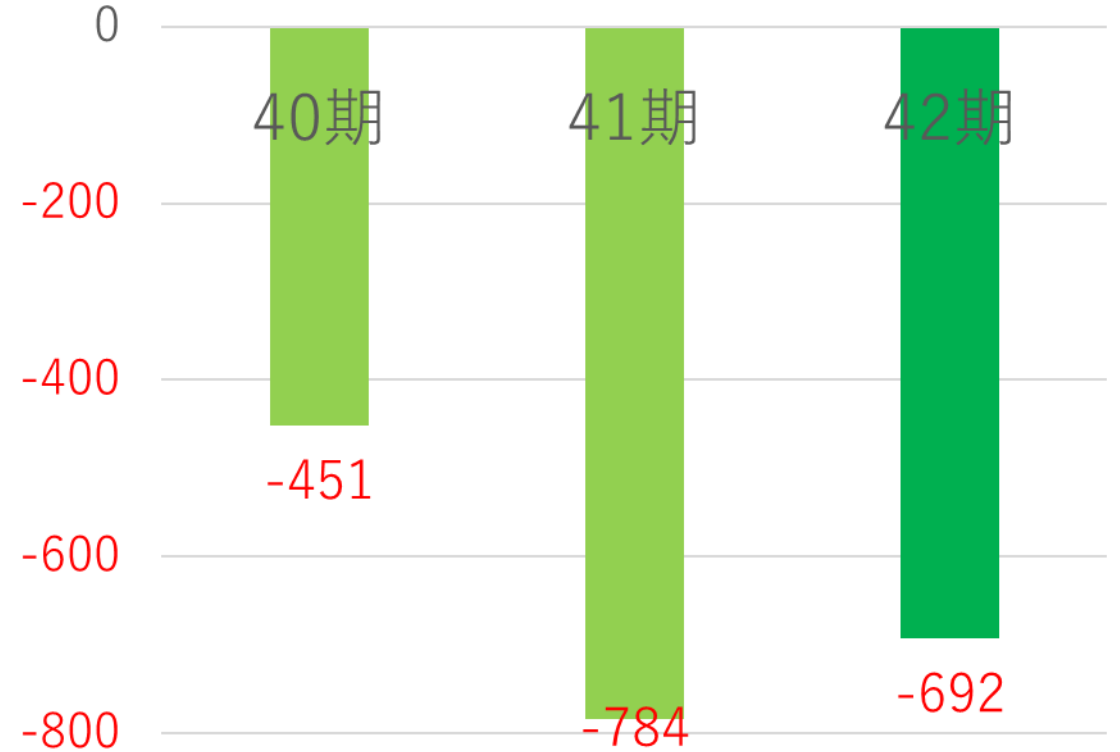
## ▽ 語学関連事業 ▽



語学関連事業 売上高 (単位：百万円)



語学関連事業 セグメント損益 (単位：百万円)

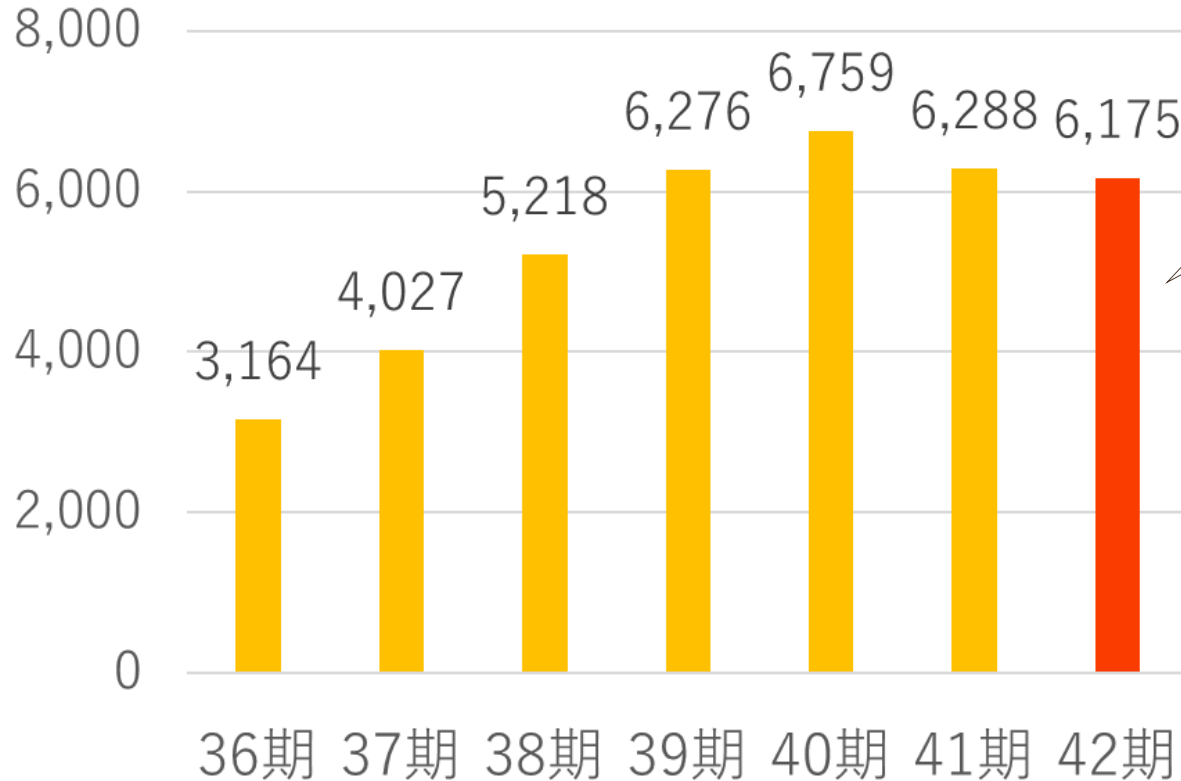


# セグメント別業績の推移

## ▽ 語学関連事業 ▽



語学関連事業 生徒数 (単位：人)



前年比98.2%

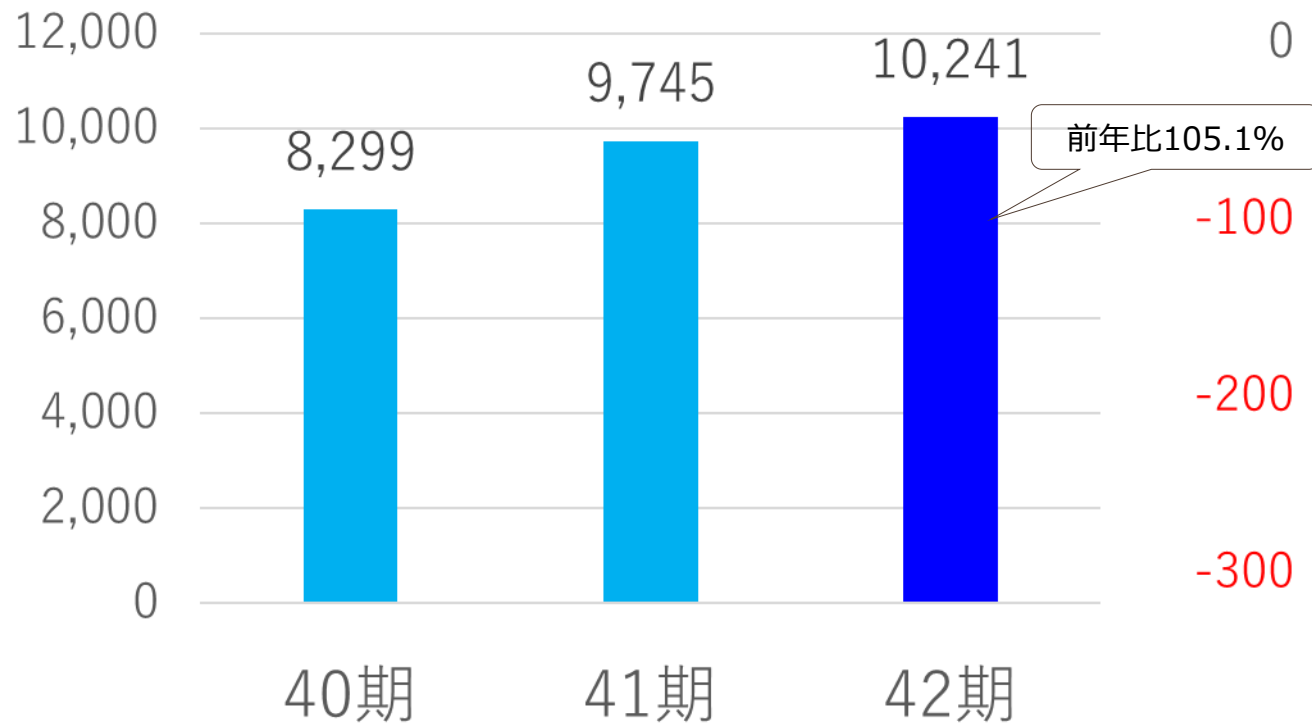
▼ 留学生の入国制限の影響が大きく、  
期中平均生徒数は減少

# セグメント別業績の推移

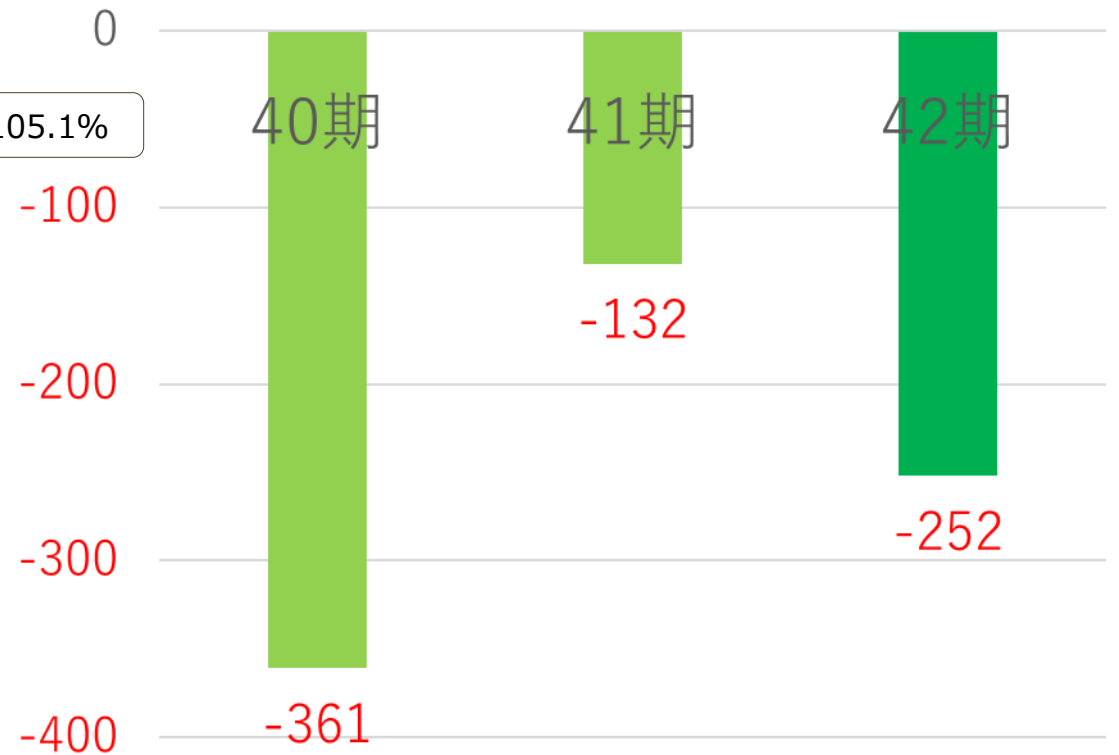
## ▽保育・介護事業▽



保育・介護事業 売上高 (単位：百万円)



保育・介護事業 セグメント損益 (単位：百万円)

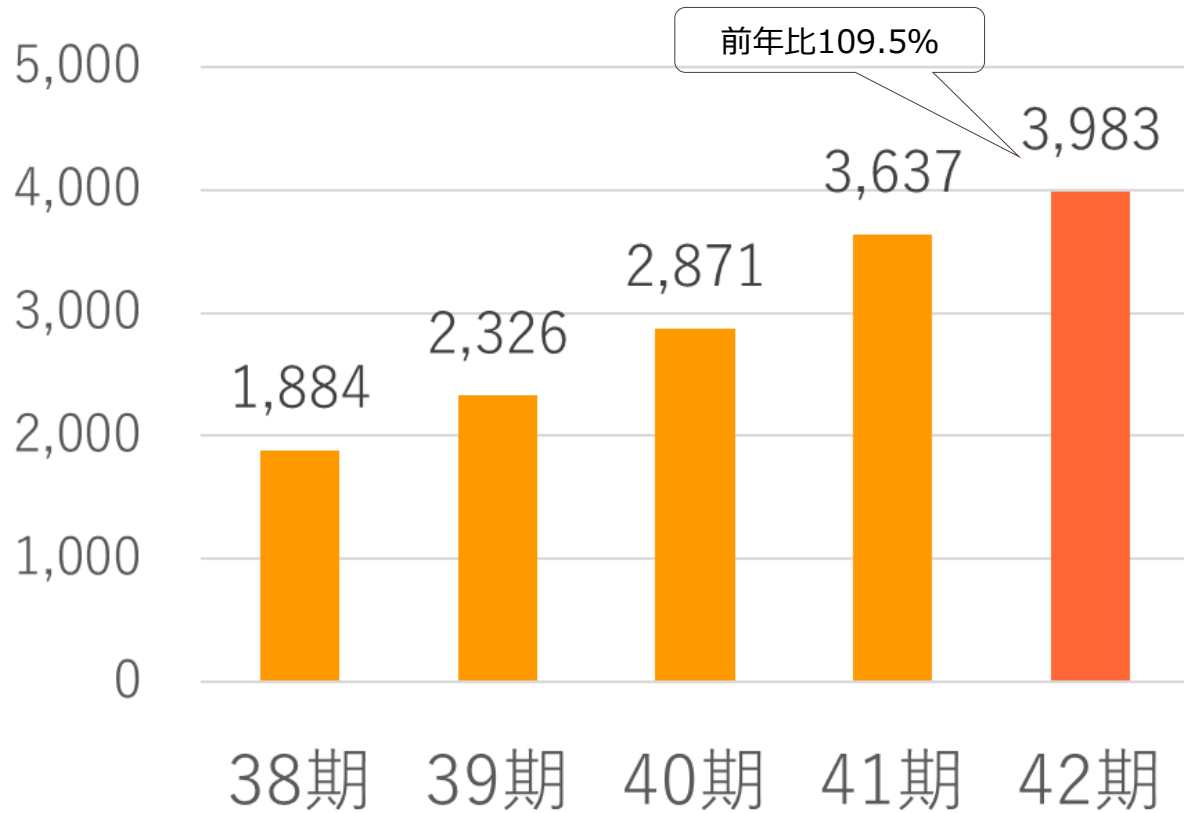


# セグメント別業績の推移

## ▽保育・介護事業▽



保育・介護事業 顧客数 (単位：人)



- ▼売上高は前年より**5.1%の増加**
- ▼期中平均顧客数は前年より**9.5%増加**



# ◇トピックス◇

▼2022年6月 記者発表会  
オーストラリアの名門  
ニューサウスウェールズ大学  
附属の進学準備校 開校  
(ファウンデーションコース)

2023年2月  
からすま京都ホテル内に開校



# ◇トピックス◇

## ▼京進グループが運営する 日本語学校 京進ランゲージアカデミー

2022年10月には  
過去最多生徒数  
2,870名を超える  
3,000名を見込む



**1 : 業績報告**

**2 : 現在の課題と今後の方針**

**3 : 43期の予想**



# 世の中に必要とされ続ける企業の実現へ

コロナ禍で、次々と噴出する課題に真摯に向き合い、

「できないことを嘆くのではなく、

どうすればできるようになるか」

京進グループの

「社会に果たすべき役割や責任、存在意義とは何か」

→今後の基軸となるのは**将来性**

「京進だからできること」「京進にしかできないこと」に  
グループ一体で取り組み、世界の課題を解決していきたい

世の中に必要とされ続ける企業の実現へ

「京進=塾」というイメージから  
「京進=人の一生に関わる事業」へ

グループビジョン

「ステキな大人が増える未来をつくる」

グループで働く人が「ステキな大人」になることで

グループの存在価値が高まり、

世の中に必要とされる企業へ

# グループビジョン

「ステキな大人が増える未来をつくる」

## 中期経営計画の重要課題

「人材育成」と「将来を見据えた収益性の向上」

気づく力

不採算校の統廃合・移転

何かをやってみようとする意欲

グローバル戦略

決断力

経費削減

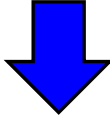
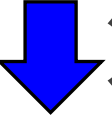






**1 : 業績報告**

**2 : 現在の課題と今後の方針**

**3 : 43期の予想**

# 43期 現在の進捗状況

## ▼2022年7月末顧客数

- 学習塾事業：生徒数  (前年比 99.4% )  
集客時期にコロナ第6波・7波が重なった
- 英会話事業：生徒数  (前年比 100.9% )  
国内は苦戦しているが海外は回復基調
- 日本語教育事業：生徒数  (前年比 152.7% )  
10月には過去最高生徒数更新の見込み
- 保育・介護事業：顧客数  (前年比 102.3% )  
感染予防を徹底し顧客数を堅調に伸ばしている

# 次期43期 (2023年5月期) 業績予想

(百万円)

経営成績	42期実績	43期予想	前年比
売上高	23,653	25,320	+7.0%
学習塾事業	11,031	11,057	+0.2%
語学関連事業	2,380	3,834	+61.1%
保育・介護事業	10,241	10,426	+1.8%
営業利益	165	358	+117.0%
経常利益	365	498	+36.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△7	360	—



株式会社

京進

# 43期 (2023年5月期) 配当予想

## ▼配当方針

親会社株主に帰属する当期純利益を元に

**配当性向 30%**

## ▼第43期 配当予想

**13円90銭**

